































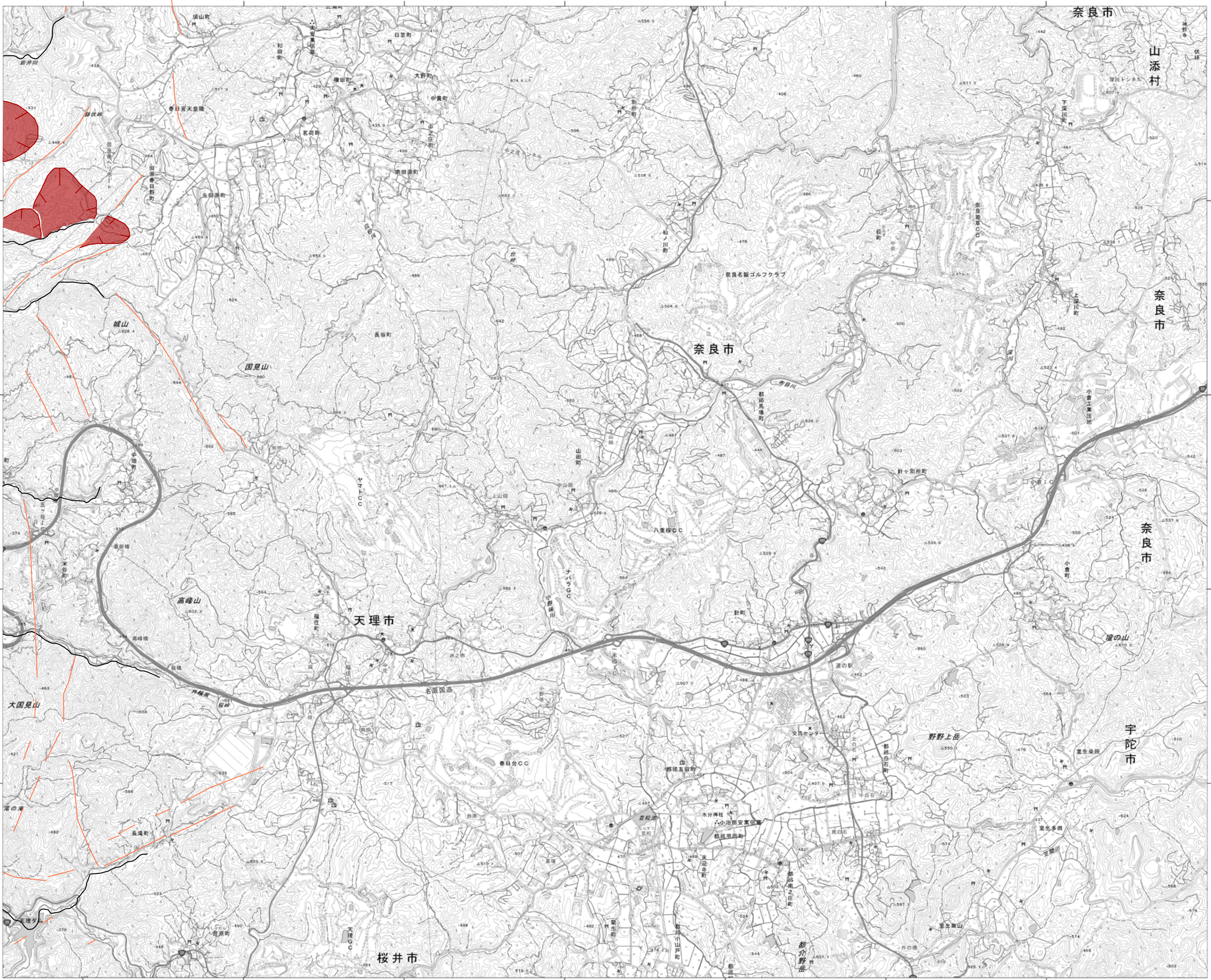


- 活構造凡例**
-  活断層(地表に破断変形生じる可能性大)
 -  伏在活断層(変位基準なし・地表に破断変形生じる可能性大)
 -  推定活断層(第四紀後期の活動未確定・地表に破断変形生じる可能性あり)
 -  活背斜(地表に背斜(引張)変形生じる可能性大)
 -  活向斜(地表に向斜(圧縮)変形生じる可能性大)
 -  活撓曲(幅数10m～数100mの傾動が生じる可能性大)
 -  伏在活撓曲(変位基準なし・幅数10m～数100mの傾動が生じる可能性大)
 -  推定活撓曲(第四紀後期の活動未確定・幅数10～数100mの傾動が生じる可能性あり)
 -  傾動帯(幅数100m以上の傾動変形生じる可能性大)
 -  傾動方向(矢の方向に傾き下がる)
 -  リニアメント・古期断層(地表に断層変位をもたらす可能性低い)

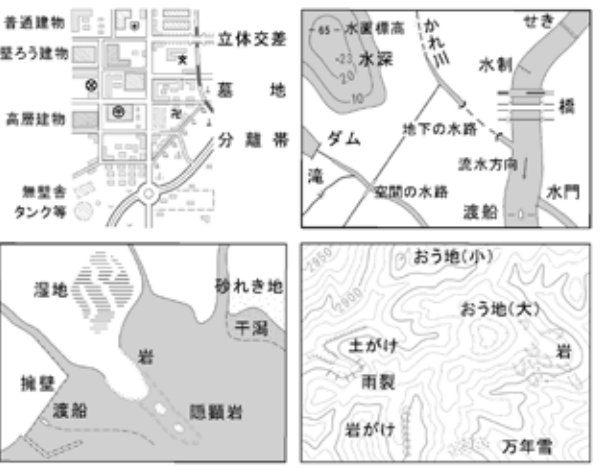
- 調査項目凡例**
-  地形断面位置
 -  反射法地震探査測線
 -  ☆:断層
 -  ○:傾斜変換点
 -  □ トレンチ調査地点
 -  ○ 調査ボーリング地点重要露頭

- 地形凡例**
-  1930～40年代の西部(ため池など:その後埋め立てられたもの・現水部を含む)
 -  旧河道(埋め立てられた川の跡)
 -  自然堤防および破堤地形(堆積)(洪水時に土砂が堆積した微高地)
 -  天井川(歴史時代に形成された周囲より河床が高い川)
 -  緩斜面(土石流堆積物などが堆積して作られた斜面)
 -  低位5面(完新世後期=数千年前に降にできた段丘)
 -  低位4面(完新世=約1万年前以降にできた段丘)
 -  低位3面(更新性末期=約1.5万年前ごろにできた段丘)
 -  低位2面(後期更新世後期=約2万年前ごろにできた段丘)
 -  低位1面(後期更新世中期=約4万年前ごろにできた段丘)
 -  中位2面(後期更新世前期=約8万年前ごろにできた段丘)
 -  中位1面(後期更新世初頭=約10～12万年前にできた段丘)
 -  高位2面(中期更新世後期=約20万年前ごろにできた段丘)
 -  高位1面(中期更新世・数10万年前にできた段丘)
 -  地すべり地形(過去の地すべりによって作られた斜面)



記号

-  4車線以上
-  2車線幅員13m以上
-  1車線道路
-  徒歩
-  高速道路
-  国道及び国道番号
-  都道府県道
-  有料道路
-  石段
-  普通鉄道
-  地下の鉄道
-  特殊鉄道
-  路面の鉄道
-  索道(リフト等)
-  建設中または運行休止中の鉄道
-  橋及び高架部
-  都道府県界
-  北海道総合振興局・振興局界
-  市区町村界
-  所屬国界
-  特定地区界
-  送電線
-  電子基準点
-  三角点
-  水基点
-  神社
-  寺院
-  郵便局
-  小・中学校
-  高等学校
-  病院
-  博物館
-  図書館
-  老人ホーム
-  自然記念物
-  電波塔
-  変電所
-  ダム
-  地下の水路
-  水路
-  水門



1. 投影はユニバーサル横メルカトル図法、座標帯は第53帯、中央子午線は東経135°
2. 図郭に付した短線は経緯度差1分ごとの目盛
3. 高さの基準は東京湾の平均海面
4. 等高線及び等深線の間隔は10メートル
5. 磁気偏角は西偏約7°30'
6. 図式は平成24年電子地形図25000図式